

☆メールマガジンご登録のみなさま・岸和田サテライト友の会会員のみなさま。
今月も岸和田サテライト@和歌山大学 メールマガジンをお送りいたします。

◎後期学部開放授業受講生・大学院科目等履修生の募集要項ができました!

岸和田サテライトでは、わだいな浪切サロンだけでなく、高等教育事業として社会人・職業人のスキルアップや、知識の習得と実践を支援するため「学部開放授業」「大学院科目」を開講しています。
後期学部開放授業及び大学院科目の下記講座を10月以降順次開講します。

【1】学部開放授業(定員:各科目20名程度)

◆「SDGs・地球」

SDGs(Sustainable Development Goals)は、「世界中の人々が豊かに暮らし続けられる社会」をつくっていくために、2030年までに私たちが取り組むべき目標やターゲットをまとめたもので、近年、産・官・学・民のそれぞれのセクターで多くの取り組みが進められています。今回開講する「SDGs・地球」では、特に地球環境に着目し「カーボンニュートラルと泉州の自治体の取り組み」「水環境」「大阪湾岸の生き物とその保護」などをテーマに授業を展開します。この機会に、SDGsと地球環境について一緒に考えてみませんか。
(「SDGs・地球」紹介ビデオ:<https://www.youtube.com/watch?v=wcAIFixfS64>)

◆「大阪南部の地域防災」

最近、地震のニュースを耳にすることが多くないでしょうか?大阪周辺で、マグニチュード8~9クラスの地震の発生確率は30年以内に80~90%(政府地震調査研究推進本部2023)と予測されています。災害から命を守り、大切な人々を助ける方法を身につけることは、とても重要です。この講義で、「スマホのアプリ等を用いた災害からの身の守り方」、「被災後の正しい情報の共有の仕方」、「心に傷を負った人たちのケアの仕方」などを実践的に学び、災害に伴う多様な課題に立ち向かえる自分を目指してみませんか。
(「大阪南部の地域防災」紹介ビデオ:<https://www.youtube.com/watch?v=TyXuKlvLDxE&t=1s>)

【2】大学院科目(定員:各科目若干名)

◆「日本経済史」

この講義では、江戸時代から高度経済成長期までの日本経済の成長を検討します。現在の日本経済の歩みを知るためには長期にわたる経済の成長を知ることが有効です。日本の経済成長が始まったとされる江戸時代後期から高度経済成長に至るまでの、日本経済の発展過程を探っていきます。具体的には、経済成長率を様々なデータから確認した上で、経済的に説明できるもののみならず政治や社会的な出来事も検討材料に含める予定です。
(「日本経済史」紹介ビデオ:https://www.youtube.com/watch?v=BUSPD576_aw)

◆「エリアマネジメント」

人口減少、産業の衰退等、我が国の地方都市で抱える現状は深刻です。また財政制約の中、行政による支援事業も限られています。そのような中、まちづくりにおける官民連携が必要とされ、「エリアマネジメント」という手法が注目されています。本講義・演習では、エリアマネジメントの国内外の事例や意義、仕組みを学ぶことによって、都市(特に地方都市)の魅力向上のための専門的知識の習得と、高度職業人として必要な調整能力・課題解決能力の養成を目指します。
(「エリアマネジメント」紹介ビデオ:<https://www.youtube.com/watch?v=HOZiayS3iYw>)

- 学部開放授業仮登録期間:8月8日(火)10時~9月8日(金)17時(インターネットによる仮登録)
- 大学院出願期間 :8月21日(月)~8月25日(金)(郵送必着)

募集要項のダウンロード及び仮登録方法・出願その他詳細については、岸和田サテライトホームページ「令和5年度後期社会人受講生募集」(<https://www.wakayama-u.ac.jp/kii-plus/news/2023060300017/>)をご覧ください。

みなさまのご受講をお待ちしています。

◎わだいな浪切サロン開催について。

第149回わだいな浪切サロン予告

タイトル
講演概要

「ひとと人工知能は分かりあえるか ~AIの利点と限界に迫る~」
今日、ChatGPTなどの生成AIは、社会のあらゆる分野で、前例のない影響を及ぼしています。人工知能は、ひとの質問に対し、どのように自然な文章を生成するのでしょうか。その内部では、どのよ

